

日本国民救援会岩手県本部
〒020-0015
盛岡市本町通2-14-27
TEL. FAX (019) 652-3591
http://homepage3nifty.com/kokumin
kyuenkai-iwat/
eメール BCB13331@nifty.com

救援新聞岩手版 No. 22号



1カ月300円(郵送料1部40円)
日本国民救援会発行
発行人 瑞慶賢 淳
〒113-8463 東京都文京区湯島
2-4-4 平和と労働センター内
電話 03(5842)5842
FAX 03(5842)5840
http://www.kyuenkai.gr.jp
eメール info@kyuenkai.gr.jp

「創立80周年めざす3カ年計画」で 岩手県本部が会員拡大の目標 777名を達成する！

一〇の全支部が
成果をあげて目標達
成に貢献！

日本国民救援会岩手県本部の二戸、久慈、宮古、盛岡、花巻、北上、胆江、釜石、気仙、一関の各支部は、「創立八〇周年めざす三カ年計画」を達成するため、自らの目標達成と成果をあげ、岩手県本部目標（七七七名）達成に貢献しました。

目標達成までの七月に入ってから経過は

①七月九日現在、会員拡大目標達成支部は、一関、花巻、盛岡、二戸の四支部となった。

②一関支部は十四日から会員拡大週間に設定し、県本部目標に貢献することを決める。

③七月十日現在、県本部目標七七七名に対し、あと十六名に迫っている。「目標達成のカギは、全支部が成果をあげること」（県拡大推進本部）

④三名以上拡大した会員が、十二名となる（全国で三五〇名）。

⑤七月十三日、北上、釜石支部で成果あがる。

目標まであと、九名。三名以上拡大した会員が、十四名となる。

各支部でぞくぞく成果！

⑥七月十四日「布川事件」再審開始の判決が出る。

この判決にも励まされ、会員が各地で奮闘。一関、盛岡各支部もさらに奮闘。県目標まであと二名に迫る。

三名以上拡大した会員は、十六名となる。

⑦全県の力で昨晚（七月十四日夜）七七七名の目標を遂に達成す。

久慈支部が会員を増やす。

⑧本年六月一日調査以降、純増会員四十名をやり遂げる。

⑨気仙・宮古支部が相次いで成果をあげる。

胆江支部と遠野地区も奮闘中。

⑩七月二十一日、胆江支部が奮闘し会員を拡大。

これで岩手県本部内の一〇の全支部が目標達成に貢献をしました。

全支部と会員のみなさんの奮闘
に心から感謝を申し上げます！

これらのとりくみの成果と教訓を踏まえ、全国大会には三名の代議員を送り、積極的に発言するなどの貴重な役割を果たすことができました。

これも、岩手の全支部と会員のみなさんの奮闘と、支援のたまものと深く敬意を表するしだいです。

これから秋に向けてはじまる事件支援へのとりくみや全国大会決定の方針をしっかりと受け止め、岩手県本部自らの展望も切り開いて行こうではありませんか。

日本国民救援会岩手県本部
会長 小杉 正夫
日本国民救援会は今年創立八〇周年、岩手県本部結成三〇年を迎えました。

そして、それを記念する会員拡大など救援会組織の大きな飛躍をめざすとりくみに、力をそそいできました。

山田善二郎中央本部会長を招聘して行われた盛岡での「記念講演会」は、全県から

花巻支部主催の「荒川庸生さん」を呼んでの集い「一〇六名をこえる圧倒的な成功を勝ちとることができました。

そしてこの力で、七月に入ってから会員拡大行動に大きな弾みがつけられるなど、全国に先駆けて岩手県本部は目標を達成することができました。

県内の全支部をはじめ、会員のみなさんの奮闘に心から感謝を申し上げます。

がんばるニュース発行も、力となる！

また、創立八〇周年・全国大会めざす「がんばるニュース」を目標達成まで連日発行し、全支部と会員の連携をはかったことが力となりました。

（左は、今回の全国大会での県本部への表彰状です）



表彰状

日本国民救援会
岩手県本部 様

あなたは「創立80周年めざす3カ年計画」の拡大目標を達成し、本会の組織の拡大強化に貢献されました
よって第54回全国大会において記念品を贈り表彰します

2008年7月26日
日本国民救援会会長 山田善二郎